



かながわ国際政策推進懇話会 令和6年度の議題設定について

神奈川県文化スポーツ観光局国際課
令和6年7月31日

第15期懇話会スケジュール

日程	内容
令和6年7月31日	第4回 懇話会
令和6年11月頃	第5回 懇話会(※1)
令和7年2月頃	第6回 懇話会(※2)

※1 第5回懇話会は、「外国籍県民かながわ会議」との合同会議も予定

※2 地域日本語教育に係る総合調整会議として開催

第4回、第5回についての議題を設定し、協議を進めたい

今後の議題

令和5年度

令和6年3月改定
「かながわ国際施策推進指針」

令和6年度

直近で県が取り組むべき事項等
について協議を実施

議題設定の背景

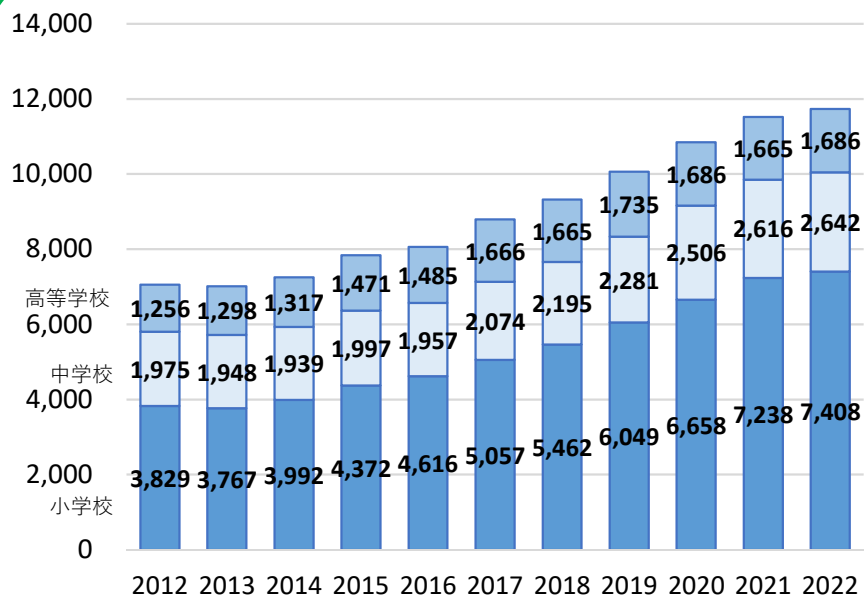
議題設定に向けた

POINT 1

年々、**子どもたち**や**外国人労働者**が増加

①外国につながるのある子どもの状況

県内の小学校・中学校・高等学校に在籍する
外国人児童生徒数

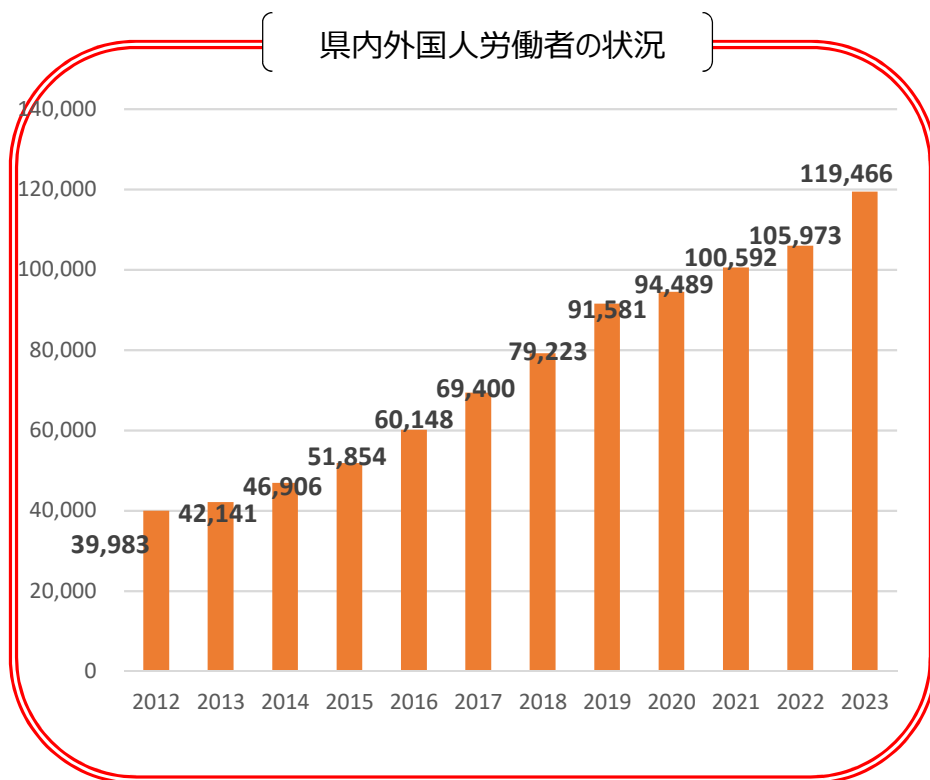


定住・永住や、技人国などの
在留資格でくらす両親を持つ
子どもたちが増加しており、
言語や背景も多様化

就学までの**入口支援**や
義務教育終了後・高校卒業後の
出口支援の必要性が増している

議題設定の背景

②外国人労働者の状況



技能実習生や特定技能外国人の
受入れにより
外国人労働者が増加

国の制度改正を踏まえ
今後も増加が見込まれる



育成就労制度



特定技能分野追加 など

多様な国・地域の外国人が
働きやすい環境づくり
をする必要がある

議題設定の背景

③外国籍県民の相談状況

多言語支援センター問合せ件数

令和
元年度

8,931件

分野	件数
仕事・労働	417件
在留資格	250件
教育	877件
子育て	939件

令和
6年度

22,983件

約2.5倍!

分野	件数
仕事・労働	806件
在留資格	793件
教育	2,685件
子育て	2,314件



保育園に入れたい

高校説明会の情報がほしい

ハローワークに行くので通訳してほしい

Kanagawa Prefectural Government

仕事や教育、子育てなどの
相談件数が増加しており
多様化するニーズ
に対応する必要がある

議題設定の背景

議題設定に向けた

POINT 2

改定指針においては
3つの新たな施策の方向性を追加

■ 追加した施策の方向性

- 方向性② 「日本語教育の充実」
- 方向性④ 「外国につながるのあるこどもたちへの支援」
- 方向性⑭ 「外国人材が働きやすい環境づくり」

新たに位置付けられた方向性であるため
重点的に取り組むべき施策の検討が必要

議題設定の背景

参考
県の方向性

生活困窮者対策推進本部

県では「見えない困窮」の解決に向けて
全庁で取組を実施

▶ コロナ禍では **子ども・若者**や**外国籍県民**などを主な対象として取組みを実施

新かながわグランドデザイン 実施計画

PJ9「生活困窮」

「孤独・孤立に悩む方」への支援を位置づけ

Kanagawa Prefectural Government

The screenshot shows a webpage for 'PJ9 生活困窮' (PJ9 Life Poverty) under the theme '自分らしく生きられる神奈川' (Kanagawa where you can live as you are). It includes a table of specific measures (A, B, C) and a table of progress indicators (KPIs).

具体的な取組

A 子ども・若者が抱える困難に気づき、切り抜けた支援につなげる拠点やしくみの整備

「生活困窮」の課題にむかひつなげる「見えない困窮」の課題を把握し、声を上げない、上げられない方へのアプローチと相談や支援につなげる取組の推進
 県民も自分らしく暮らしていけるよう取組を進め、暮らしの困窮を解消し、社会に存在する「見えない困窮」の課題を把握し、声を上げない、上げられない方へのアプローチと相談や支援につなげる取組の推進
 県民も自分らしく暮らしていけるよう取組を進め、暮らしの困窮を解消し、社会に存在する「見えない困窮」の課題を把握し、声を上げない、上げられない方へのアプローチと相談や支援につなげる取組の推進

B ひとり親家庭や困難な子育てを抱える女性への寄り添った支援の推進

「生活困窮」の課題にむかひつなげる「見えない困窮」の課題を把握し、声を上げない、上げられない方へのアプローチと相談や支援につなげる取組の推進
 県民も自分らしく暮らしていけるよう取組を進め、暮らしの困窮を解消し、社会に存在する「見えない困窮」の課題を把握し、声を上げない、上げられない方へのアプローチと相談や支援につなげる取組の推進
 県民も自分らしく暮らしていけるよう取組を進め、暮らしの困窮を解消し、社会に存在する「見えない困窮」の課題を把握し、声を上げない、上げられない方へのアプローチと相談や支援につなげる取組の推進

C 孤独・孤立に悩む方への社会とのつながりの支援

「生活困窮」の課題にむかひつなげる「見えない困窮」の課題を把握し、声を上げない、上げられない方へのアプローチと相談や支援につなげる取組の推進
 県民も自分らしく暮らしていけるよう取組を進め、暮らしの困窮を解消し、社会に存在する「見えない困窮」の課題を把握し、声を上げない、上げられない方へのアプローチと相談や支援につなげる取組の推進
 県民も自分らしく暮らしていけるよう取組を進め、暮らしの困窮を解消し、社会に存在する「見えない困窮」の課題を把握し、声を上げない、上げられない方へのアプローチと相談や支援につなげる取組の推進

進捗状況

項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
「生活困窮」の課題にむかひつなげる「見えない困窮」の課題を把握し、声を上げない、上げられない方へのアプローチと相談や支援につなげる取組の推進	31.3%	19.1%	10.7%	11.4%
ひとり親家庭や困難な子育てを抱える女性への寄り添った支援の推進	36.3%	24.1%	15.7%	17.5%
孤独・孤立に悩む方への社会とのつながりの支援	57,000	74,000	81,000	89,000

議論の方向性

次世代を担う**外国籍の子ども・若者**などが
安心して生活し、活躍できるよう
ライフステージごとに支援策を検討

将来を担う次世代の外国籍県民等が自立してくらすことができる環境づくり

<施策の方向性4>
外国につながるのある子どもへの支援

<施策の方向性14>
外国人材が働きやすい環境づくり

外国につながるのある子どもたちの
就園・就学から卒業までの支援

外国籍県民の安定就労に向けた
就労支援

論点1) 就園・就学に向けた支援

論点2) 卒業に向けた支援

論点3) 外国籍県民の安定就労に
向けた支援

日本語教育の取組